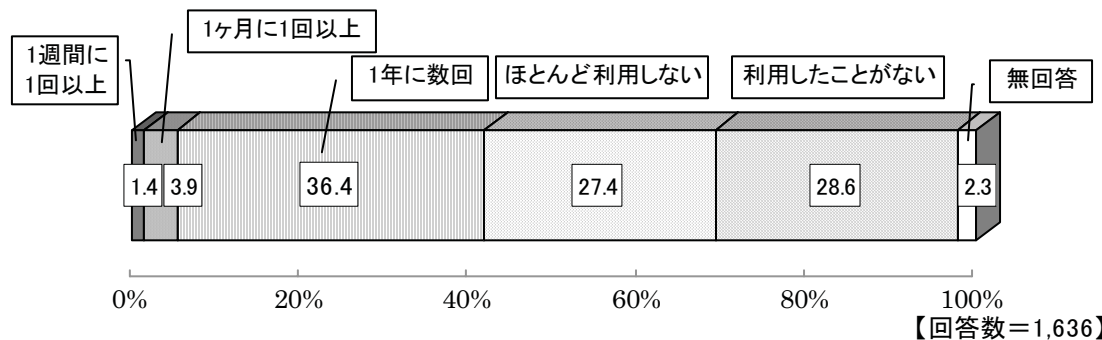


## V 調査結果の分析

### 1. リージョンセンターについて

問1 あなたは、リージョンセンターをどれくらい利用していますか？（○は1つだけ）

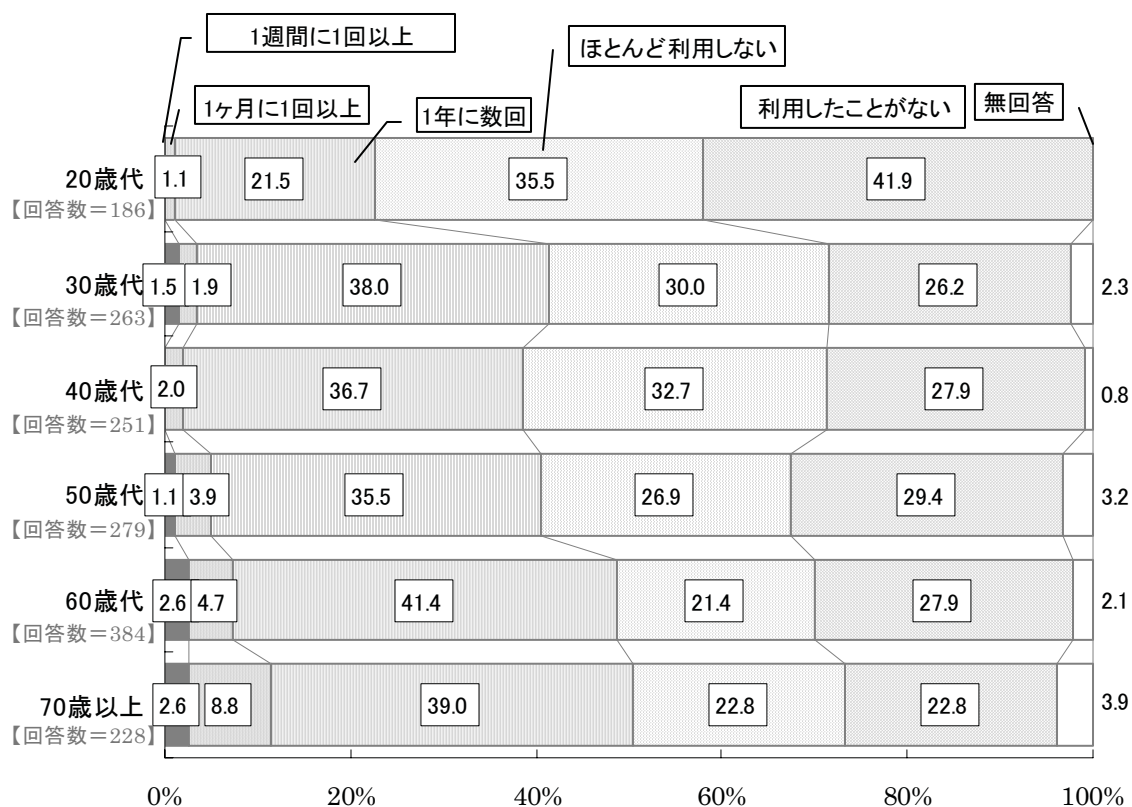
図1-1 リージョンセンターの利用状況



リージョンセンターの利用状況をたずねた。「1年に数回(の利用)」が36.4%と最も高く、次いで「利用したことがない」が28.6%、「ほとんど利用しない」が27.4%などとなっている。

1年間にリージョンセンターを複数回利用する人（「1週間に1回以上」＋「1ヶ月に1回以上」＋「1年に数回」の合計）は、41.7%となっている。（図1-1）

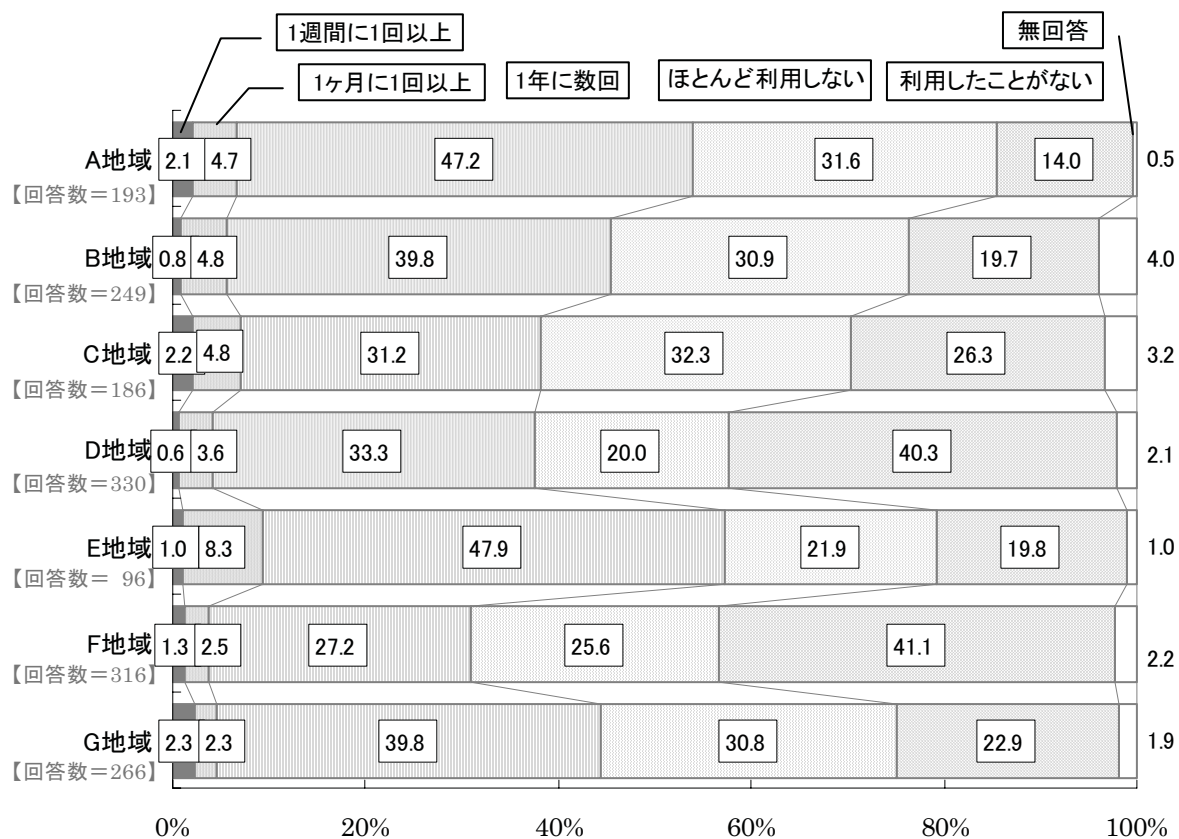
図 1-2 年代別 リージョンセンターの利用状況



年代別にみると、1年間にリージョンセンターを複数回利用する人（「1週間に1回以上」＋「1ヶ月に1回以上」＋「1年に数回」）は、70歳以上が50.4%と最も高く、次いで60歳代が48.7%、30歳代が41.4%などとなっている。

20歳代は「ほとんど利用しない」（35.5%）と「利用したことがない」（41.9%）を合わせると77.4%となっている。（図1-2）

図 1-3 地域別 リージョンセンターの利用状況



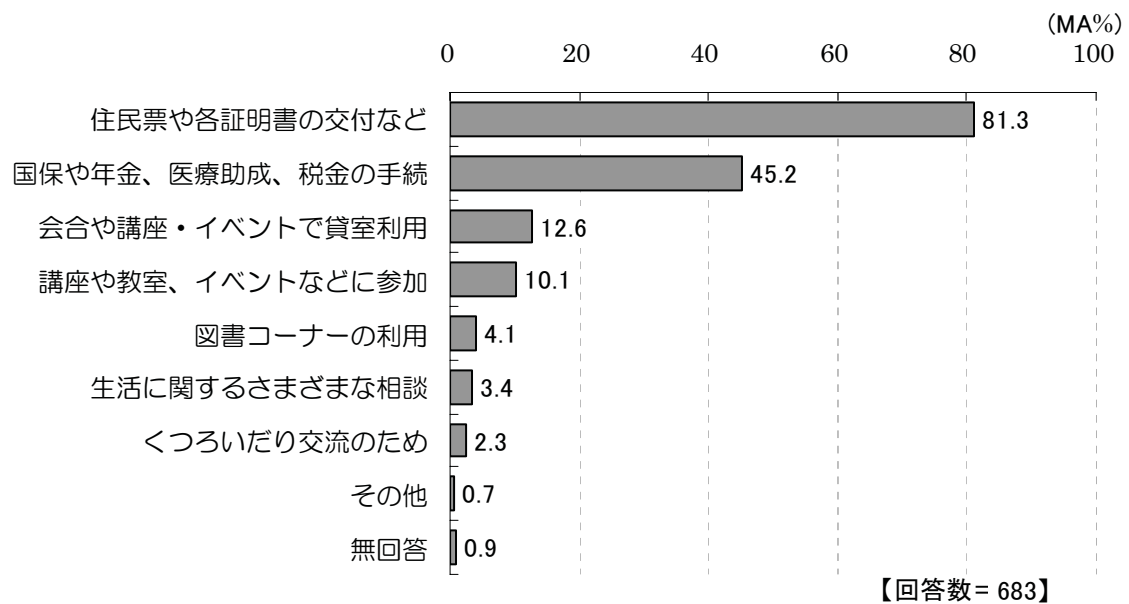
地域別にみると、1年間にリージョンセンターを複数回利用する人（「1週間に1回以上」＋「1ヶ月に1回以上」＋「1年に数回」）は、E地域が57.2%と最も高く、次いでA地域が54.0%、B地域が45.4%などとなっている。

また、「利用したことがない」は、F地域が41.1%、次いでD地域が40.3%と4割を超えている。特にF地域は、「ほとんど利用しない」（25.6%）を合わせると66.7%となっている。

（図 1-3）

問 1-1 問 1 で「1～3」に○印をつけた方におたずねします。あなたが、リージョンセンターを利用される主な目的は何ですか？（○はいくつでも）

図 1-4 リージョンセンターの利用目的（複数回答）



1 年間にリージョンセンターを複数回利用する人（「1 週間に 1 回以上」＋「1 ヶ月に 1 回以上」＋「1 年に数回」）に、リージョンセンターの利用目的をたずねた。「住民票や各証明書の交付などのため」が 81.3%と最も高く、以下、「国民健康保険や国民年金、医療助成、税金などの手続きのため」（45.2%）、「サークルや団体の会合や講座・イベントなどで貸室を利用するため」（12.6%）、「講座や教室、イベントなどに参加するため」（10.1%）、「図書コーナーを利用するため」（4.1%）などの順となっている。（図 1-4）

図 1-5 年代別 リージョンセンターの利用目的《上位 5 項目》（複数回答）

|     |                     | 問 1-1 リージョンセンターの利用目的 (MA%) |                           |                         |                         |                              |
|-----|---------------------|----------------------------|---------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------------|
|     |                     | 第 1 位                      | 第 2 位                     | 第 3 位                   | 第 4 位                   | 第 5 位                        |
| 年代別 | 20 歳代<br>【回答数=42】   | 住民票や各証明書の交付など<br>81.0      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>42.9 | 図書コーナーの利用<br>9.5        | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>7.1  | 生活に関する相談のため<br>4.8           |
|     | 30 歳代<br>【回答数=109】  | 住民票や各証明書の交付など<br>85.3      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>41.3 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>12.8 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>10.1 | 生活に関する相談のため／図書コーナーの利用<br>5.5 |
|     | 40 歳代<br>【回答数=97】   | 住民票や各証明書の交付など<br>86.6      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>40.2 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>6.2  | 講座や教室、イベントなどに参加<br>5.2  | 図書コーナーの利用<br>3.1             |
|     | 50 歳代<br>【回答数=113】  | 住民票や各証明書の交付など<br>85.8      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>41.6 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>14.2 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>11.5 | 生活に関する相談のため／図書コーナーの利用<br>1.8 |
|     | 60 歳代<br>【回答数=187】  | 住民票や各証明書の交付など<br>80.2      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>39.6 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>15.0 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>9.1  | 生活に関する相談のため／図書コーナーの利用<br>4.3 |
|     | 70 歳以上<br>【回答数=115】 | 住民票や各証明書の交付など<br>69.6      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>66.1 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>17.4 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>15.7 | ロビーなどでくつろいだり交流するため<br>4.3    |

年代別に上位 5 項目をみると、いずれも「住民票や各証明書の交付などのため」が第 1 位となっており、70 歳以上を除き 8 割を超えている。次いで「国民健康保険や国民年金、医療助成、税金の手続きのため」が第 2 位であり、なかでも 70 歳以上は 66.1%と他の年代に比べ高くなっている。

20 歳代は「図書コーナーを利用するため」、30 歳代は「講座や教室、イベントなどに参加するため」、その他の年代は「サークルや団体の会合や講座・イベントなどで貸室を利用するため」が第 3 位となっている。

第 5 位は、30 歳代は「生活に関するさまざまな相談のため」と「図書コーナーを利用するため」が同率であり、20 歳代は「生活に関するさまざまな相談のため」、70 歳以上は「ロビーなどでくつろいだり、交流するため」が入っている。（図 1-5）

図 1-6 地域別 リージョンセンターの利用目的《上位 5 項目》（複数回答）

|     |                   | 問 1-1 リージョンセンターの利用目的 (MA%) |                           |                                         |                                    |                    |
|-----|-------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------------------------|------------------------------------|--------------------|
|     |                   | 第 1 位                      | 第 2 位                     | 第 3 位                                   | 第 4 位                              | 第 5 位              |
| 地域別 | A 地域<br>【回答数=104】 | 住民票や各証明書の交付など<br>79.8      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>49.0 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>13.5                 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>7.7             | 図書コーナーの利用<br>6.7   |
|     | B 地域<br>【回答数=113】 | 住民票や各証明書の交付など<br>77.0      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>45.1 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>14.2                 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>6.2             | 図書コーナーの利用<br>4.4   |
|     | C 地域<br>【回答数=71】  | 住民票や各証明書の交付など<br>81.7      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>43.7 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>16.9                 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>11.3            | 図書コーナーの利用<br>7.0   |
|     | D 地域<br>【回答数=124】 | 住民票や各証明書の交付など<br>80.6      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>41.9 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>14.5                 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>11.3            | 生活に関する相談のため<br>4.8 |
|     | E 地域<br>【回答数=55】  | 住民票や各証明書の交付など<br>81.8      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>41.8 | 会合や講座・イベントで貸室利用<br>21.8                 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>9.1             | 図書コーナーの利用<br>7.3   |
|     | F 地域<br>【回答数=98】  | 住民票や各証明書の交付など<br>85.7      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>40.8 | 会合や講座・イベントで貸室利用／講座や教室、イベントなどに参加<br>11.2 | ロビーなどでくつろいだり交流するため<br>4.1          |                    |
|     | G 地域<br>【回答数=118】 | 住民票や各証明書の交付など<br>83.1      | 国保や年金、医療助成、税金の手続き<br>51.7 | 講座や教室、イベントなどに参加<br>10.2                 | 会合や講座・イベントで貸室利用／生活に関する相談のため<br>5.9 |                    |

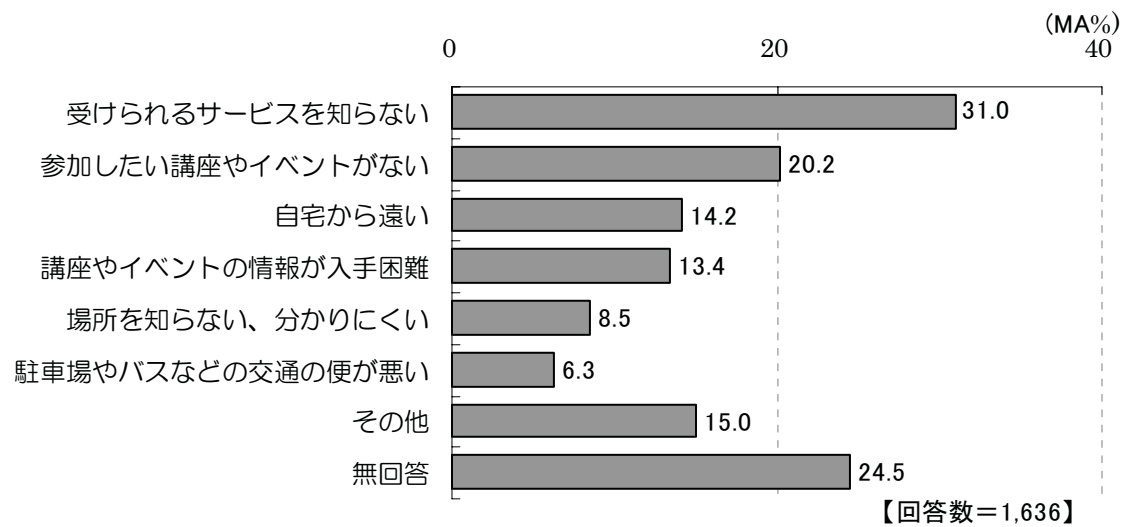
地域別に上位 5 項目をみると、「住民票や各証明書の交付などのため」は、いずれの地域も 7 割を超えて第 1 位となっており、「国民健康保険や国民年金、医療助成、税金の手続きのため」が第 2 位となっている。

また、G 地域は「講座や教室、イベントなどに参加するため」が第 3 位となっており、「サークルや団体の会合や講座・イベントなどで貸室を利用するため」と「生活に関するさまざまな相談のため」が同率で第 4 位となっている。その他の地域は、「講座や教室、イベントなどに参加するため」と「サークルや団体の会合や講座・イベントなどで貸室を利用するため」のどちらかが第 3 位と第 4 位となっている。

D 地域は「生活に関するさまざまな相談のため」、F 地域は「ロビーなどでくつろいだり、交流するため」が第 5 位に入っている。（図 1-6）

問2 あなたが、リージョンセンターを利用しない、または利用しにくい理由は何ですか？（〇はいくつでも）

図1-7 リージョンセンターを利用しない、しにくい理由（複数回答）



リージョンセンターを利用しない、または利用しにくい理由をたずねた。「どのようなサービスを受けられるか知らないから」が31.0%と最も高く、以下、「参加したい講座やイベントがないから」(20.2%)、「その他」(15.0%)、「自宅から遠いため」(14.2%)、「講座やイベントなどの情報が入手できないから」(13.4%)などの順となっている。(図1-7)

図 1-8 年代別 リージョンセンターを利用しない、しにくい理由《上位 5 項目》（複数回答）

|             |                     | 問 2 リージョンセンターを利用しない、しにくい理由 (MA%) |                         |                         |                         |                                         |
|-------------|---------------------|----------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-----------------------------------------|
|             |                     | 第 1 位                            | 第 2 位                   | 第 3 位                   | 第 4 位                   | 第 5 位                                   |
| 年<br>代<br>別 | 20 歳代<br>【回答数=186】  | 受けられるサービスを知らない<br>53.2           | その他<br>18.8             | 参加したい講座やイベントがない<br>18.3 | 講座やイベントの情報が入手困難<br>16.7 | 場所を知らないから、わかりにくい<br>16.1                |
|             | 30 歳代<br>【回答数=263】  | 受けられるサービスを知らない<br>37.3           | 参加したい講座やイベントがない<br>25.5 | その他<br>16.3             | 講座やイベントの情報が入手困難<br>13.7 | 自宅から遠い<br>12.2                          |
|             | 40 歳代<br>【回答数=251】  | 受けられるサービスを知らない<br>37.8           | 参加したい講座やイベントがない<br>27.1 | その他<br>17.5             | 講座やイベントの情報が入手困難<br>16.7 | 自宅から遠い<br>15.1                          |
|             | 50 歳代<br>【回答数=279】  | 受けられるサービスを知らない<br>26.5           | 参加したい講座やイベントがない<br>22.9 | その他<br>19.4             | 自宅から遠い<br>15.8          | 講座やイベントの情報が入手困難<br>14.0                 |
|             | 60 歳代<br>【回答数=384】  | 受けられるサービスを知らない<br>24.5           | 参加したい講座やイベントがない<br>15.9 | 自宅から遠い<br>14.6          | 講座やイベントの情報が入手困難<br>13.3 | その他<br>12.2                             |
|             | 70 歳以上<br>【回答数=228】 | 自宅から遠い<br>19.7                   | 受けられるサービスを知らない<br>14.9  | 参加したい講座やイベントがない<br>14.0 | その他<br>9.2              | 講座やイベントの情報が入手困難／駐車場やバスなどの交通の便が悪い<br>7.0 |

年代別に上位 5 項目をみると、20 歳～60 歳代は「どのようなサービスを受けられるか知らないから」が第 1 位となっており、特に 20 歳代は 53.2%と高くなっている。また、70 歳以上は「自宅から遠いため」が第 1 位となっている。

20 歳代は、「場所を知らないから、分かりにくいから」が第 5 位に入っており、70 歳以上は「講座やイベントなどの情報が入手できないから」と同率で「駐車場が少ない・バスの本数が少ないなど、交通の便が悪い」が第 5 位となっている。

「講座やイベントなどの情報が入手できないから」は、20 歳代・40 歳代がともに 16.7%となっており、70 歳以上は 7.0%と低くなっている。（図 1-8）



図 1-9 地域別 リージョンセンターを利用しない、しにくい理由《上位 5 項目》（複数回答）

|     |                   | 問 2 リージョンセンターを利用しない、しにくい理由 (MA%) |                                         |                         |                            |                          |
|-----|-------------------|----------------------------------|-----------------------------------------|-------------------------|----------------------------|--------------------------|
|     |                   | 第 1 位                            | 第 2 位                                   | 第 3 位                   | 第 4 位                      | 第 5 位                    |
| 地域別 | A 地域<br>【回答数=193】 | 受けられるサービスを知らない<br>23.8           | 参加したい講座やイベントがない<br>21.8                 | 自宅から遠い<br>14.0          | その他<br>13.0                | 駐車場やバスなどの交通の便が悪い<br>12.4 |
|     | B 地域<br>【回答数=249】 | 受けられるサービスを知らない<br>26.5           | 参加したい講座やイベントがない<br>20.5                 | 自宅から遠い<br>15.7          | その他<br>12.9                | 講座やイベントの情報が入手困難<br>11.2  |
|     | C 地域<br>【回答数=186】 | 受けられるサービスを知らない<br>24.7           | 参加したい講座やイベントがない<br>20.4                 | 自宅から遠い<br>18.8          | その他<br>16.1                | 駐車場やバスなどの交通の便が悪い<br>14.0 |
|     | D 地域<br>【回答数=330】 | 受けられるサービスを知らない<br>36.4           | 参加したい講座やイベントがない／講座やイベントの情報が入手困難<br>17.0 | その他<br>16.1             | 場所を知らないから、分かりにくいから<br>10.6 |                          |
|     | E 地域<br>【回答数=96】  | 受けられるサービスを知らない<br>29.2           | その他<br>19.8                             | 参加したい講座やイベントがない<br>17.7 | 自宅から遠い<br>14.6             | 講座やイベントの情報が入手困難<br>10.4  |
|     | F 地域<br>【回答数=316】 | 受けられるサービスを知らない<br>39.9           | 参加したい講座やイベントがない<br>19.9                 | 講座やイベントの情報が入手困難<br>16.1 | その他<br>15.2                | 自宅から遠い<br>13.3           |
|     | G 地域<br>【回答数=266】 | 受けられるサービスを知らない<br>28.2           | 参加したい講座やイベントがない<br>23.7                 | 自宅から遠い<br>15.8          | 講座やイベントの情報が入手困難<br>15.4    | その他<br>14.3              |

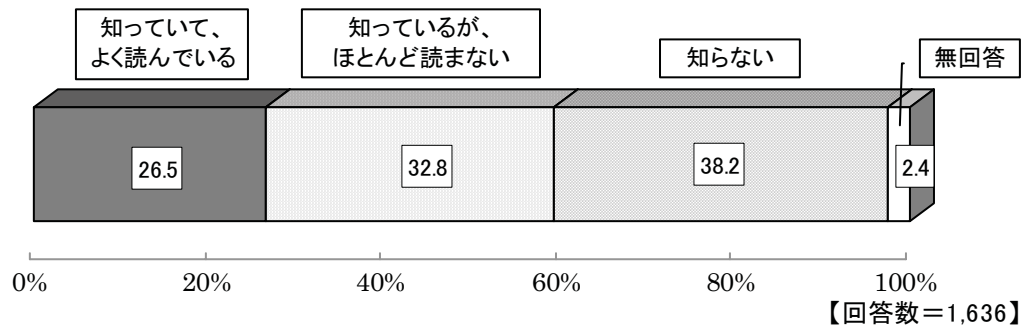
地域別に上位 5 項目をみると、すべての地域で「どのようなサービスを受けられるか知らないから」が第 1 位となっており、F 地域では 39.9%と約 4 割となっている。

「駐車場が少ない・バスの本数が少ないなど、交通の便が悪い」は、A 地域と C 地域で第 5 位となっており、「場所を知らないから、分かりにくいから」は D 地域で第 5 位となっている。（図 1-9）

問 3 リージョンセンター企画運営委員会では、「ゆうゆう」、「やまなみ」、「グリーンパル」、「くすのき」、「ものの広場」、「夢広場」、「はすの広場」といった広報紙を年に 2～3 回程度発行し、市政だよりと一緒に配布しています。

あなたは、これらの広報紙をご存知ですか？（○は 1 つだけ）

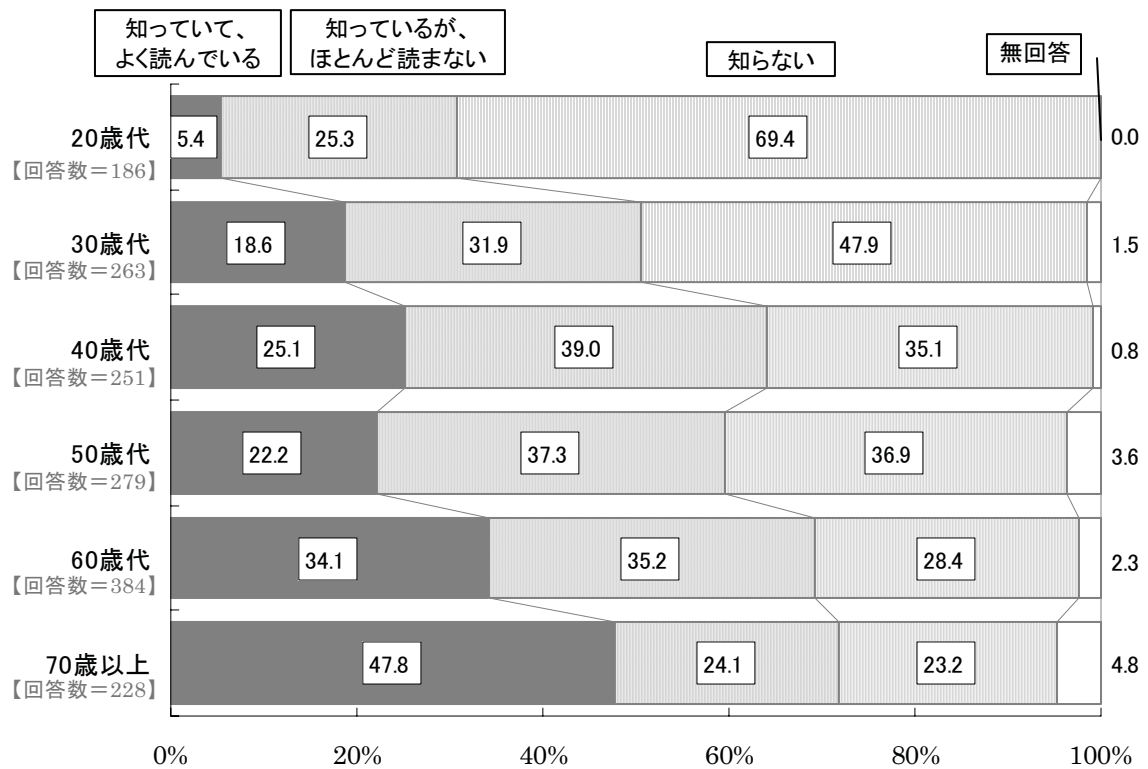
図 1-10 リージョンセンター広報紙の認知・閲読状況



リージョンセンター企画運営委員会が発行する広報紙の認知・閲読状況をたずねた。「知っている、よく読んでいる」が 26.5%、「知っているが、ほとんど読まない」が 32.8%、「知らない」が 38.2%となっている。

認知度（「知っている、よく読んでいる」＋「知っているが、ほとんど読まない」）は、59.3%となっている。（図 1-10）

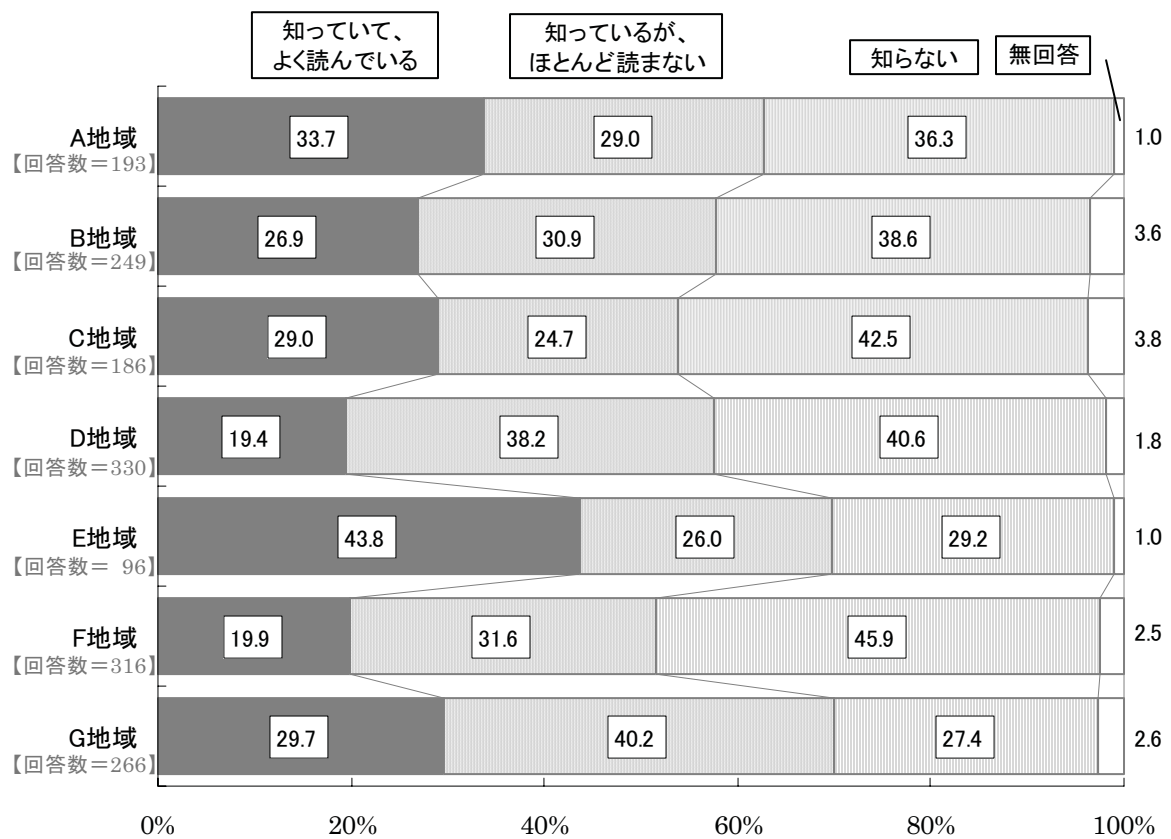
図 1-11 年代別 リージョンセンター広報紙の認知・閲読状況



年代別にみると、「知っている、よく読んでいます」は、70歳以上が47.8%と最も高く、次いで60歳代が34.1%、40歳代が25.1%となっている一方、20歳代は5.4%と低くなっている。

認知度（「知っている、よく読んでいます」＋「知っているが、ほとんど読まない」）は、70歳以上が71.9%と最も高く、次いで60歳代が69.3%、40歳代が64.1%となっている。（図1-11）

図 1-12 地域別 リージョンセンター広報紙の認知・閲読状況

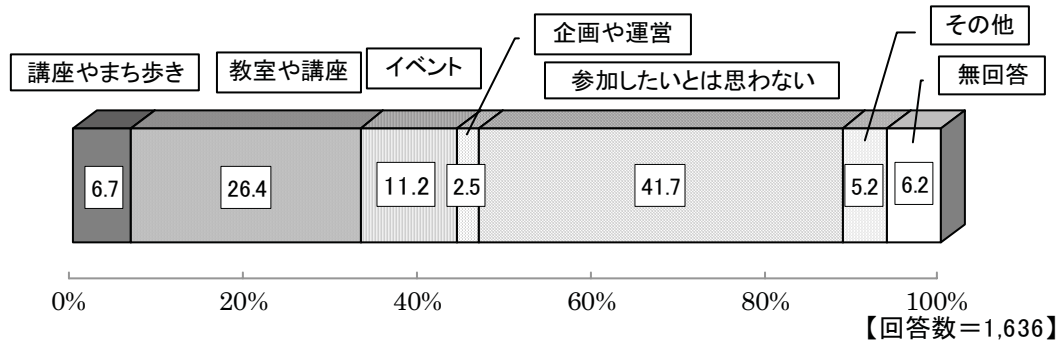


地域別にみると、「知っていて、よく読んでいます」は、E地域が43.8%と最も高く、次いでA地域が33.7%、G地域が29.7%となっている一方、D地域は19.4%と低くなっている。

認知度（「知っていて、よく読んでいます」＋「知っているが、ほとんど読まない」）は、G地域が69.9%と最も高く、次いでE地域が69.8%、A地域が62.7%となっている。（図1-12）

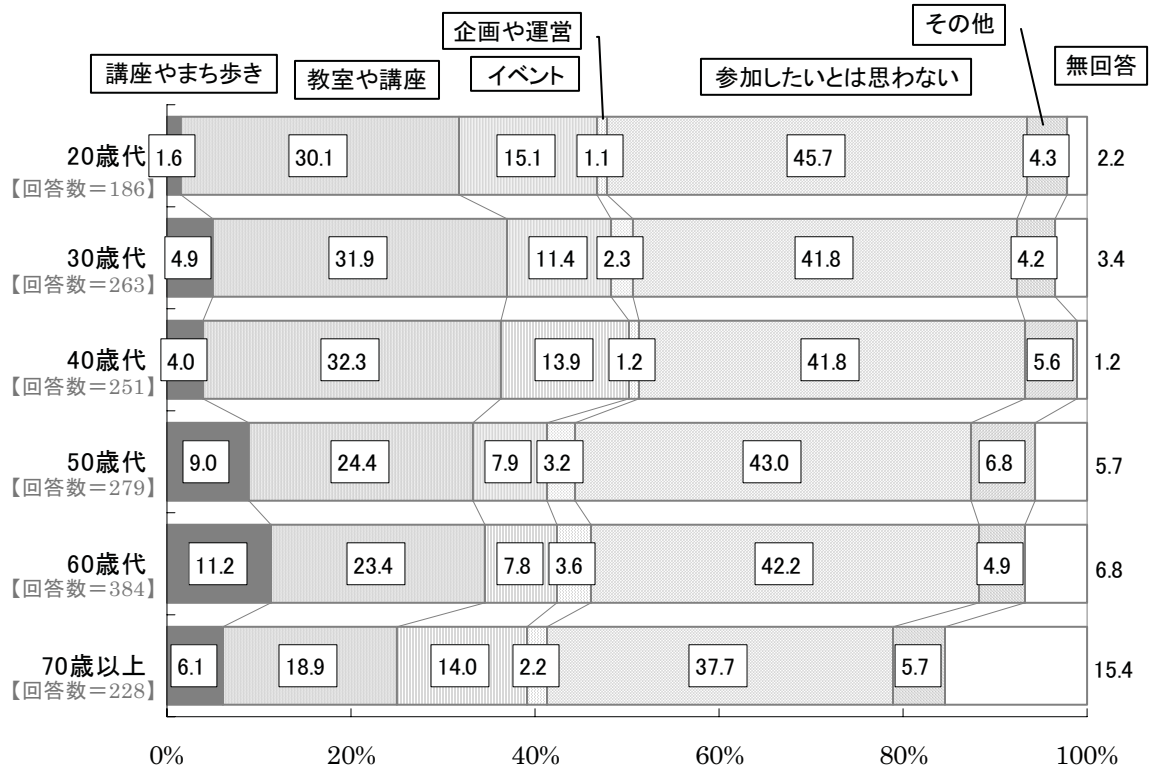
問 4 7つのリージョンセンター企画運営委員会では、市民自らが講座やイベントなどの企画から運営までを担っています。あなたは、リージョンセンター企画運営委員会のどのような活動に参加したいですか？（〇は1つだけ）

図 1-13 リージョンセンター企画運営委員会活動への参加意向



リージョンセンター企画運営委員会の活動への参加意向をたずねた。「参加したいとは思わない」が 41.7%と最も高く、次いで「趣味や教養などの教室や講座」が 26.4%、「文化祭や映画鑑賞会などのイベント」が 11.2%などとなっている。（図 1-13）

図 1-14 年代別 リージョンセンター企画運営委員会活動への参加意向

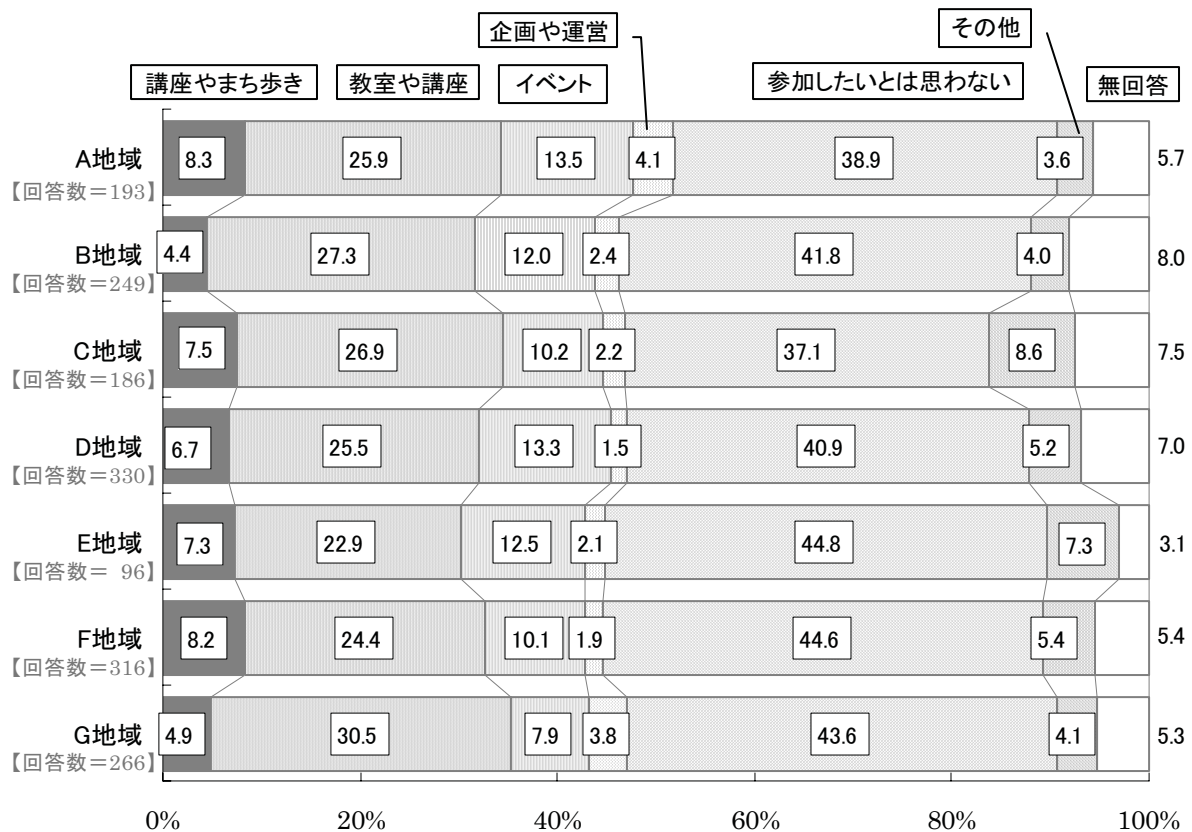


年代別にみると、「参加したいとは思わない」は、20歳代が45.7%と最も高く、次いで50歳代が43.0%、60歳代が42.2%となっている一方、70歳以上は37.7%と低くなっている。

「趣味や教養などの教室や講座」は、40歳代が32.3%と最も高く、次いで30歳代が31.9%、20歳代が30.1%となっている一方、70歳以上は18.9%と低くなっている。

「文化祭や映画鑑賞会などのイベント」は、20歳代が15.1%と最も高く、次いで70歳以上が14.0%、40歳代が13.9%となっている一方、60歳代が7.8%と低くなっている。(図1-14)

図 1-15 地域別 リージョンセンター企画運営委員会活動への参加意向



地域別にみると、「参加したいとは思わない」は、E 地域が 44.8%と最も高く、次いで F 地域が 44.6%、G 地域が 43.6%となっている一方、C 地域は 37.1%と低くなっている。

「趣味や教養などの教室や講座」は、G 地域が 30.5%と最も高く、次いで B 地域が 27.3%、C 地域が 26.9%となっている一方、E 地域は 22.9%と低くなっている。

「文化祭や映画鑑賞会などのイベント」は、A 地域が 13.5%と最も高く、次いで D 地域が 13.3%、E 地域が 12.5%となっている一方、G 地域は 7.9%と低くなっている。(図 1-15)